

< 合言葉 >
いつも 明るい あいさつ で
なにごとに 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校
学校だより NO.2
令和5年4月18日(火)

令和5年度・新任式・始業式



4月6日(木)、令和5年度新任式・始業式を行いました。「今年もがんばるぞ」と目を輝かせて登校する児童、「どんな先生が稲田小に来たのだろうか」「担任の先生は誰だろう」とドキドキしながら式に臨む児童の姿があり、学校がスタートする際のワクワク感やよい緊張感が見られました。

始業式の教科書授与では、代表の6年 海老原 秀さんが、最高学年らしい堂々とした態度で教科書を受け取りました。また、新年度の抱負を6年の塚野 凜香さんが発表しました。

以下、塚野 凜香さんの新年度の抱負と、学校長の話をご紹介します。

【6年生の理想の自分】

私の6年生でがんばりたいことは2つあります。

1つ目は勉強を計画的に進めることです。最近勉強が難しく感じてきたので、ドリルをたくさん頑張りたいです。ドリルだけではなく読書や自学も1日に1回はやりたいです。

2つ目は下の学年のお手本になることです。6年生は最高学年なので、下の学年の子のお手本になりたいです。例えば、そうじを黙働できちんとやったり、言葉遣いに気を付けたりしたいです。

5年生ではこの2つともあまりできていなかったため、この2つは絶対に達成したいです。達成できたらまたたくさん目標を作ってどんどん良い自分になっていきたいです。6年生ではがんばりながら、たくさん良い思い出を作っていきたいです。

【学校長の話】

今日から、いよいよ新しい年度、新しい学年のはじまりです。それぞれ学年が1つずつ進級したみなさん、進級おめでとうございます。

さて、皆さんは今日どのような思いで登校したのでしょうか。さきほど新任式でも話しましたが、校長先生はワクワクドキドキしています。きっと皆さんも同じではないでしょうか。誰が担任の先生だろう。教室はどこだろう。いろいろワクワクしながら考えているのではないのでしょうか。

また、新しい学年のスタートに際して、校長先生から一つお願いがあります。それは、新たな挑戦として、目標をもってそれに向かって努力し自分を変えてみる。ということです。例えば、発表が苦手だった人が、「今年は、進んで発表できるようにする」とか、また、ついつい意地悪な自分が出てしまっていた人や、「今年こそ、優しい自分になる」とか、目標や夢に向かって挑戦を始めた人です。周りのお友達は、最初、「あれ、〇〇さん、今年はなんか変だな？」と思うかもしれませんが、でも、何回か続けていくうちに、何日かたったときには、それが新しい自分だと受け入れてもらっている、そんなことに通じると思います。

4月は出会いの月です。新しい学年が、すばらしい一年になるよう、新しい先生との出会い、新しい教室や新しい教科との出会い、新しく見つけた友達の良さとの出会いを生かし、夢や目標に向かって「挑戦」する一年にしましょう。踏み出せない理由は、案外、自分の側にあるものです。勇気を持って、新たな挑戦を始めるみなさんを、先生たちも応援しています。

さて、明日は入学式があります。26名の新入生を迎え、百175名の全校児童で令和5年度がスタートします。

それでは、児童の皆さんが、明るく元気に充実した学校生活を送れるよう、先生方全員で皆さんの取組を応援していきます。みなさんで協力してよりよい稲田小学校にしていきたいと思います。